



アップローダー マニュアル

Ver 1.0

目次

brox Uploader PCアプリ	3
1.brox Uploader PCアプリの設定	3
brox Uploader PCアプリとは.....	3
brox Uploader PCアプリの接続設定.....	3
アップロードの設定方法.....	5
設定画面.....	5
複数のタスクを設定する.....	7
2.アップロードの実行	7
アップロードの自動実行.....	7
3.アップロードファイルの移動	8
自動設定画面の「アップロード済みファイルの移動先」が未設定の場合	8
自動設定画面の「アップロード済みファイルの移動先」が設定済みの場合	9

brox Uploader PCアプリ

1.brox Uploader PCアプリの設定

brox Uploader PCアプリとは

brox Uploader PCアプリは、パソコンへインストールするbrox専用アプリケーションです。アップロードをしたい画像を格納するフォルダの監視をし、ファイルアップロードを自動化できます。RPAを使わなくても、アップロードを手軽に自動化できることが特徴です。

brox Uploader PCアプリの接続設定

brox Uploader PCアプリ導入時に最初に設定する作業となります。設定タブを選択し、WEBブラウザ版と同じログイン情報を入力してください。



「自己署名証明書を許可する」にチェック

※ 「http」 「https」 はお客様の環境に依存します。

proxyサーバの入力は任意となります。

brox Uploader PCアプリの通信が失敗する場合、ご自身のネットワーク環境がproxyサーバを経由している可能性がございます。その場合はネットワーク管理のご担当者様にご確認ください。

proxyサーバ欄

proxyサーバの欄へは以下のようにご入力ください。

http://<ユーザ名>:<パスワード>@<ホスト名>:<ポート番号>

または

https://<ユーザ名>:<パスワード>@<ホスト名>:<ポート番号>

【入力例】

ユーザ名	testUser
パスワード	test01_23
ホスト名	proxy01.test.local
ポート番号	8080

この場合、proxyサーバの欄へは次のように入力します。

http://testUser:test01_23@proxy01.test.local:8080

ユーザ名やパスワードに記号(¥や@など)が入っている場合、URLエンコードを行ってください。

「自己署名証明書を許可する」のチェックについて

proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ購入された証明書	チェックは不要
proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ自社で証明書発行した(自己署名証明書)	チェックは必要
proxyサーバの利用がなく、httpsを利用している場合	チェックは必要

アップロードの設定方法

ここからはアップロードの設定方法についてご説明いたします。

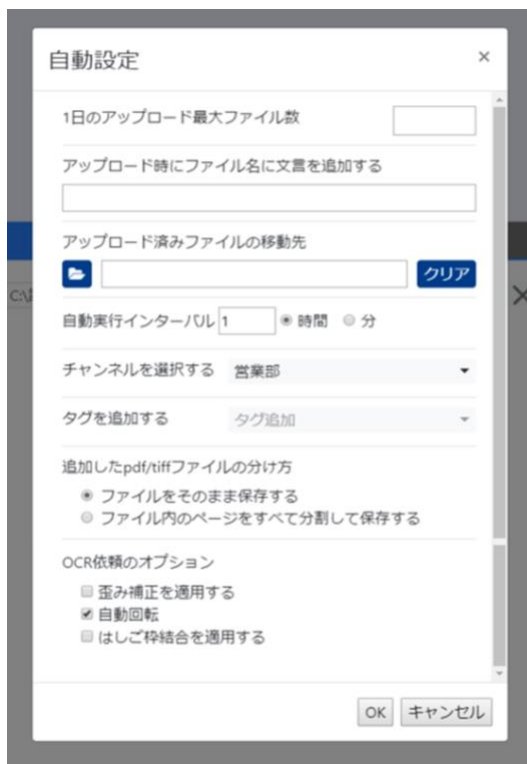
「アップロード」タブを押して、アップロードの設定画面を開きます。



①フォルダボタンを押して、アップロード対象のファイルを置くフォルダを指定します。

②歯車ボタンを押すと、設定画面がポップアップで表示されます。

設定画面



1日のアップロード最大ファイル数

1日のアップロード最大ファイル数を制限したい場合に、その数量を入力します。

アップロード時にファイル名に文言を追加する

アップロードするファイルの頭に独自の文字列をファイル内に付け加えることができます。

アップロード済みファイルの移動先

フォルダボタンを押して、アップロード済みファイルの保存先フォルダを指定します。

自動実行インターバル

自動アップロードを実行する時間の間隔を設定します。

チャンネルを選択する

アップロード先のチャンネルを選択します。

タグを選択する

アップロードするファイルに追加するタグを選択します。（カスタムタグのみ選択可能）

追加したpdf/tiffファイルの分け方

ファイルの分け方についての設定を選択できます。

OCR依頼のオプション

・歪み補正を適用する

アップロードする画像に傾きや歪みがある場合、歪み補正を適用するにチェックを入れると、OCR変換後に歪み補正が適用されます。

・自動回転

アップロードする書類が正しい方向を向いていない場合チェックを入れます。

・はしご枠結合を適用する

文字列を1文字ごとに罫線で区切られた表示においては、本オプションを適用することでひとつながりの文字列として認識することが可能になります。

合計金額							
		¥	2	6	7	2	0

複数のタスクを設定する

アップロード対象のフォルダ設定は複数のタスクを設定可能です。
タスクの新規追加ボタンの「+」を押すことで、行を追加することができます。



一つのタスクで設定できる各項目に制限があるため、帳票の種類ごとにフォルダを分けて異なるタスクとして設定すると、帳票の特性に合わせた細やかなOCR依頼オプションを自動化に反映でき、読み取り精度の向上につながります。尚、設定できるタスクの上限は20件となります。

2. アップロードの実行

アップロードの自動実行

実行ボタンを押すと、アップロードを手動で実行することができます。

自動でアップロードを実行する場合には、自動実行ボタンを押して状態をonへ切り替えてください。

「自動実行はOSの再起動、またはbrox Uploader PCアプリを再起動した場合は自動的にOFFになります。」



3. アップロードファイルの移動

ファイルをアップロードした際に、アップロードしたファイルは自動的に特定のフォルダに移動します。
1度に複数ファイルをアップロードした場合、複数ファイルはすべて特定のフォルダに移動します。

自動設定画面の「アップロード済みファイルの移動先」が未設定の場合

アップロード済みファイルの移動先

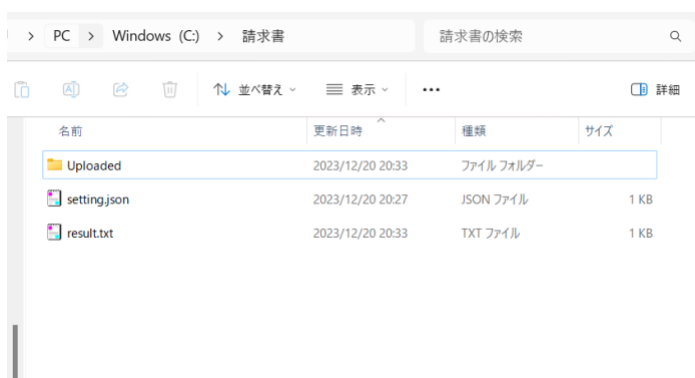


アップロード対象のファイルを置くフォルダに、「Uploaded」フォルダが作成されます。
「Uploaded」フォルダ内に、「yyyyMMddhhmmss」形式のフォルダが作成されます。
そのフォルダにアップロードしたファイルが移動されます。

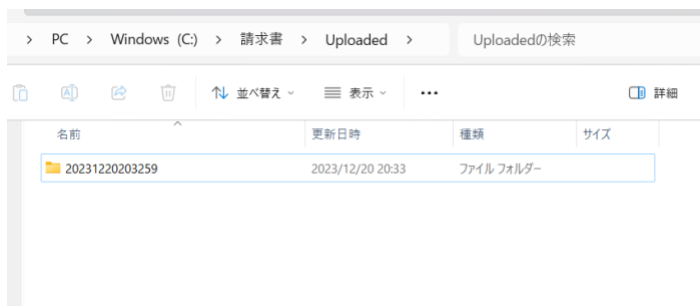
- ・アップロード対象のファイルを置くフォルダ



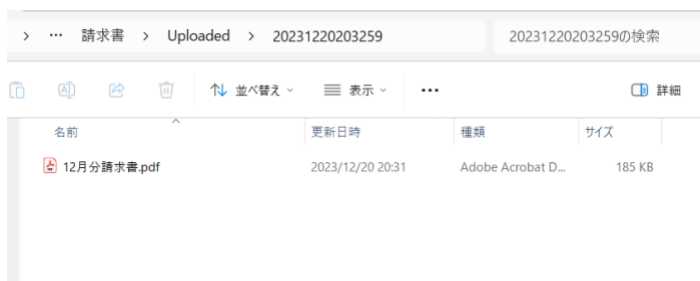
- ・「Uploaded」フォルダが作成されます



- ・「yyyyymmddhhmmss」形式のフォルダが作成されます

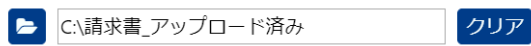


- ・アップロードファイルが移動します



自動設定画面の「アップロード済みファイルの移動先」が設定済みの場合

アップロード済みファイルの移動先



「アップロード済みファイルの移動先」フォルダ内に、「yyyyymmddhhmmss」形式のフォルダが作成されます。そのフォルダにアップロードしたファイルが移動されます。

1. 「アップロード済みファイルの移動先」フォルダ内に、「yyyyymmddhhmmss」形式のフォルダが作成されます



2.アップロードファイルが移動します

請求書_アップロード済み > 20231220203556 20231220203556の検索

並べ替え 表示 ... 詳細

名前	更新日時	種類	サイズ
 12月分請求書.pdf	2023/12/20 20:31	Adobe Acrobat D...	185 KB